2020年度 基金決算のお知らせ

2021年7月21日に開催されました第15回代議員会で、当基金の2020年度決算が可決・承認されました。

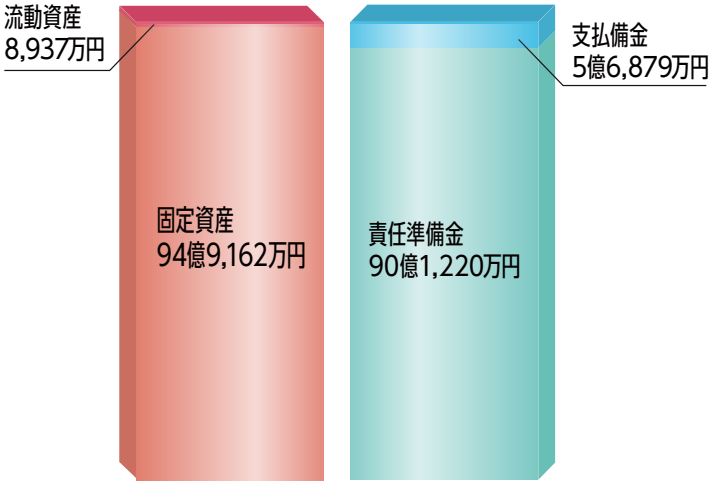
年金経理

年金・一時金の支払いや、その財源となる資産の積立状況を見る会計です。

貸借対照表

資産 95億8,099万円

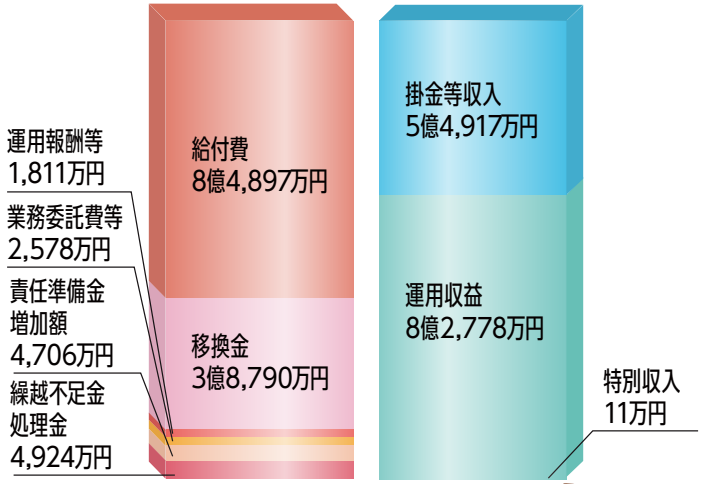
負債 95億8,099万円



損益計算書

費用 13億7,706万円

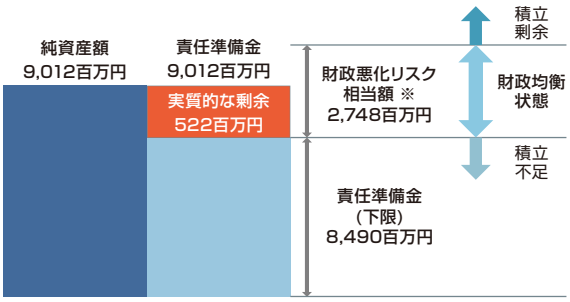
収益 13億7,706万円



2020年度は実質的な剰余が約5億2,200万円発生しておりますが、新財政運営基準により別途積立金や当年度剰余金には反映されません。

新財政運営基準について

新財政運営基準では、従来の給付への備えに加えて、財政悪化時に想定される積立不足をあらかじめ測定し、その範囲内でリスク対応掛金を設定することが出来るようになりました。これにより、運用環境の変動による積立不足発生のリスクを抑制し、財政運営の更なる安定化が図れることとなります。



※20年に一度程度、発生する可能性のある不足額として厚生労働大臣の定めるところにより算定した額。

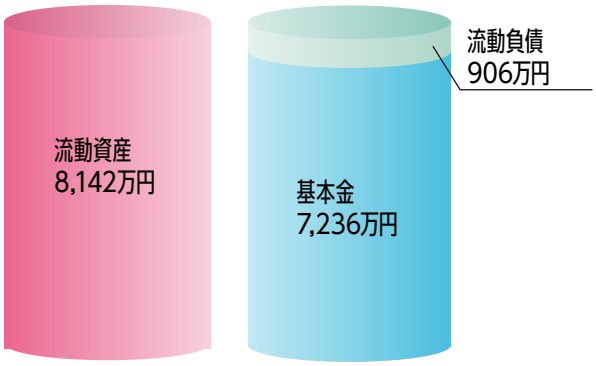
業務経理・業務会計

基金の業務運営に必要な経費を処理します。

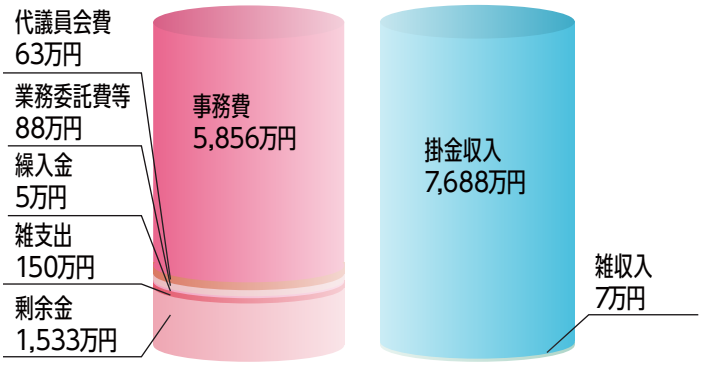
貸借対照表

資産 8,142万円

負債 8,142万円



損益計算書

費用 7,695万円

収益 7,695万円